平成 23 年 12 月 26 日

各　　位

会社名　株式会社ウェッジホールディングス
代表者名　代表取締役社長　田代　宗雄
（コード 2388　大証ＪＡＳＤＡＱ市場）
問合せ先　取締役　　庄司　友彦
（TEL　03 － 6225 － 2207）

平成 23 年 9 月期

内部統制監査報告書の適正意見に関するお知らせ

当社は、平成 23 年９月期における内部統制報告書において、平成 23 年９月期の財務報告に係る内部統制について、すべての評価手続きを実施した結果、適正意見が記載された内部統制監査報告書を受領いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．経緯

当社は、平成 22 年９月期におきましては、新規連結となった海外子会社の内部統制の評価を行う際、全く新規に内部統制を適用する新しい子会社であったことに加え、当社の人員の不足、人員の熟練度の不足、日タイ間における法制度や慣習の違いに十分に習熟していなかったことなどから、資料請求自体や情報入手に遅れが生じ、スケジュール通りの評価を行うことができないことがありました。このため内部統制に係る評価手続きが期限内に一部実施できなかったことから、財務報告に係る内部統制の評価結果を表明できない旨の報告をしておりました。

当社といたしましては、このような状況を解消するために、今期（平成 23 年９月期）に入り、早期から、会計監査人の協力を得て、内部統制の評価を行う為の人材教育、評価項目の再整備等に努めてまいりました。

海外子会社は、当初から現地法に対応した内部統制・財務会計監査が実施されておりましたので、当社の内部管理体制の整備を行った結果、平成 23 年９月期における当社の内部統制報告書において当社は評価結果を表明することとなり、会計監査人による内部統制報告書に関する監査においても適正意見が記載された内部統制監査報告書を受領するに至りました。

２．今後の対応

上記に記載いたしました通り、当社は平成 23 年９月期の内部統制評価について「適正意見」をいただくことができました。株主の皆様を始めとした関係各位には、これまでご心配をお掛けいたしまして真に申し訳ございませんでした。

現在では、管理体制を刷新し内部管理体制の充実に努めておりますが、今後の海外事業を中心として当社の業況は拡大していくことが見込まれますので、適時適切な情報開示を行えるよう、これから

も内部管理体制の整備・拡充を進めていく所存です。

関係各位の皆様には今後ともご支援いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

以　上